

広報

さくほ

2024

No. 210

3.14



2023年信州・佐久穂町観光フォトコンテスト 金賞「春の眺望」 撮影者：井出 操

●主な記事	特集①佐久穂町・小海町同盟協定 令和5年度活動報告	2p
	特集②令和6年能登半島地震 災害派遣報告	3p
	特集③道の駅名称が正式登録されました	3p
	館報さくほ	14～23p



しろがほちゃん

佐久穂町・小海町同盟協定 令和5年度活動報告

令和2年4月に「佐久穂町と小海町による地域活性化のための同盟に関する協定」を締結し、これまで活動を進めてまいりました。令和5年度の活動の一部をご紹介します。



蜂蜜採取見学・瓶詰め体験

佐久穂小学校の3年生が小海町の養蜂園で蜂蜜採取見学と瓶詰め体験をしました。初めて見る蜂蜜採取の作業に子どもたちも興味津々でした。



同一献立給食

両町の全小中学校で佐久穂町・小海町の地域食材を使用した郷土食ウィークを開催。お煮かけ・塩イカの酢の物・煮こじ・はさみこみ・凍み豆腐・くらかけ豆・さけのかす煮・およごしの計8品を日替わりで楽しみました。

また、地元の方が実際に郷土料理を作っている動画「おばあちゃんのお台所」を放映し、作り方や料理に込められた想いを学びました。



動画「おばあちゃんのお台所」

合同就職説明会

高校生と一般の方を対象に、両町企業の合同就職説明会を開催しました。地元の企業を知る機会になるとともに、実際に就職する方も出てきています。小海高校生が町内の事業所へ行き、インターンを通して仕事内容を学びました。



職員研修 『若手つながるプロジェクト』

両町職員の人材育成として、研修会を実施し、自分たちの業務について理解を深め、今できること、これからやるべきことの職員発表を両町長の前で行いました。

この他にも、広報でお互いのイベント情報を掲載したり、こどもセンター「さくほっこ」と小海なかよし児童館を両町民に開放したり、観光の分野でも両町で協力し合いながら事業を行っています。

今後も両町で互いに手を取り合いながら進めていきます。

佐久穂町職員 能登半島地震災害派遣

令和6年能登半島地震の被災地を支援するため、職員を派遣しています。

長野県災害派遣福祉チーム (DWAT)

1月17日から1月21日まで、職員1名を能登町へ派遣しました。

福祉避難所の設営と運営業務の支援活動を行いました。



長野県、県市長会、県町村会の協定に基づく 長野県合同災害支援チーム (チームながの)

2月4日から2月10日まで、職員2名を羽咋市へ派遣しました。被災家屋調査および罹災証明発行業務の支援活動を行いました。



2月16日から2月22日まで、職員2名を羽咋市へ派遣しました。廃棄物処理の受付及び車両誘導業務の支援活動を行いました。



被災地の一日も早い復旧・復興に向けて、引き続き支援をしていきます。



国土交通省 第60回登録において 道の駅 八千穂高原 が正式登録されました

名称案にたくさんのご応募ありがとうございました

「道の駅 八千穂高原」を応募してくださった方

須田 明美 様 渡辺 紀一 様
岡部 英夫 様 小平 ちか子 様
ほか6名様 (本人の希望により氏名非公表)

上記の皆様には記念品を進呈し、プレオープンにご招待いたします。町民アンケート候補作品にご応募いただいた方もプレオープンにご招待、応募者全員にもクーポン券等の配布を予定しています。

駅長が決まりました



林 真李亜さん
(指定管理者：畑八開発)

建設工事中は近隣の皆様はじめご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします。

管理栄養士の役に立つ食事情報

毎日の
ちょっとした工夫で
美味しく楽しく

今月のテーマ

食べる力は生きる力
「食育」を普段の生活に取り入れよう

日々、ご家族の健康のため栄養バランスなどを考えて食事作りをしているかと思いますが、健康的な生活を送るには、お子さん自身も「食に関わる技術や知識を身につけること（食育）」が大切です。今回は普段の生活に取り入れられる「食育」についてお話しします。

まずは身近な食育から始めてみよう！



一緒に作ろう、おすすめレシピ

魚の形をした！？ギョギョギョ餃子



- 材料（約4人分）
- 餃子の皮……………20枚
 - 豚ひき肉……………200g
 - ねぎ……………1/2本
 - にら……………1/2束
 - まいたけ……………1/2パック
 - 野沢菜漬け……………適量
 - ★生姜……………お好み
 - ★中華スープストック…小さじ1/2
 - ★酒……………大さじ1
 - ★オイスターソース…小さじ1
 - ★塩……………少々
 - ★こしょう……………少々
 - サラダ油……………大さじ1
 - 水……………適量
 - 海苔……………適量

～1人分～
エネルギー252.6kcal 炭水化物28.0g
たんぱく質13.6g 脂質8.4g
食物繊維2.0g 塩分1.0g



●作り方

- ①ボウルに豚ひき肉と★の調味料を入れ混ぜ合わせ味をなじませる。
- ②その間にねぎ、にら、まいたけをみじん切りにして①のボウルに混ぜあわせる。
- ③餃子の皮にタネをのせ、水を皮のふちにつけ、包み、海苔で目とヒシをつける。
- ④フライパンにサラダ油をひき中火であたため、包んだ餃子を並べて焼く。
- ⑤焼き色がついたら水を加えて、蓋をして5～10分蒸し焼きにする。
- ⑥中まで火が通ったら蓋を外して仕上げに強火で水気をとばす。

包み方



令和6年度

町税等の納期限 及び口座振替日一覧

納期月 税目等	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
町県民税 (普通徴収)			1期		2期		3期		4期			
固定資産税		1期		2期		3期		4期				
軽自動車税		全期										
国民健康 保険税 (普通徴収)				1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	
後期高齢者 医療保険料 (普通徴収)				1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	
介護保険料 (普通徴収)	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期	10期	11期	12期
納期限 (口座振替日)	4月 30日 (火)	5月 31日 (金)	7月 1日 (月)	7月 31日 (水)	9月 2日 (月)	9月 30日 (月)	10月 31日 (木)	12月 2日 (月)	1月 6日 (月)	1月 31日 (金)	2月 28日 (金)	3月 31日 (月)

税・料金は期限内の納付をお願いします

口座振替の方は、振替日の前日までに必ず口座残高を確認してください。

現金納付の方は、納期限までに役場会計室、八千穂福祉センター内出張所、各金融機関、コンビニエンスストアにて納付してください。

税・料金の納付は口座振替が便利です

一度お申込みいただくと、毎年自動継続しますので、納め忘れがありません。安心して便利な口座振替をぜひご利用ください。

お手続きは、役場各窓口または八十二銀行、佐久浅間農協、ゆうちょ銀行（郵便局）でお願いします。

問合せ先 住民税務課 税務係 ☎0267-86-2526

信濃川水系南佐久圏域河川整備計画の変更案(原案)に関する公聴会を開催します

長野県では、県が管理する一級河川の整備の目標や具体的な内容を定めた河川整備計画を策定するにあたり、広く地域住民の皆様からご意見をお聴きし、計画に反映するため、以下のとおり公聴会を開催します。

1. 公聴会について

- (1) 日時：令和6年5月23日(木)午後7時から
- (2) 場所：佐久穂町生涯学習館「花の郷・茂来館」中会議室
(南佐久郡佐久穂町大字海瀬2570番地)
- (3) 公述人がいない場合は、公聴会を中止します。また、公述人が多数の場合は、公聴会の開始時刻を変更する場合があります。なお、中止又は開始時刻等を変更する場合は、長野県ホームページでお知らせします。

2. 河川整備計画の変更案(原案)について

- (1) 公聴会でご意見をお聴きする河川整備計画の案(原案)
 - ・信濃川水系南佐久圏域河川整備計画の変更案
- (2) 変更案(原案)の閲覧

【期間】

令和6年4月22日(月)から令和6年5月20日(月)まで以下の場所で図書の閲覧が可能です。

【閲覧可能な場所】

- ・長野県建設部河川課(TEL:026-235-7308)
 - ・長野県佐久建設事務所整備課(TEL:0267-82-8284)
 - ・佐久穂町役場建設課(TEL:0267-86-2525)
- ※土日、祝日を除く、午前8時30分から午後5時15分まで
※長野県ホームページにおいても図書を閲覧します

3. 公述申出について

公聴会で公述(発言)を希望される方は、閲覧場所又は長野県ホームページにある「公述申出書」に必要事項を記入のうえ、持参、電子メール、FAX又は郵送により提出してください。

- (1) 公述申出のできる方
 - ・小海町、佐久穂町、川上村、南牧村、南相木村、北相木村において「居住、通勤又は通学されている方」「土地又は建物を所有されている方」
- (2) 公述申出期間
 - ・令和6年4月23日(火)から令和6年5月13日(月)まで
 - ※持参の場合は最終日の午後5時15分まで、郵送の場合は最終日必着
- (3) 公述申出書の提出先
 - ・〒384-0301 長野県佐久市白田2015 長野県佐久建設事務所 整備課 計画調査係
(TEL:0267-82-8272 FAX:0267-82-7400 電子メール:sakuken-seibi@pref.nagano.lg.jp)
 - ・なお、FAXによる場合は、お手数ですが送信後、電話連絡をお願いいたします。

4. 河川整備計画の変更案(原案)の閲覧及び公聴会に関する詳細について

- ・長野県ホームページ(以下のURL)をご覧ください。
<https://pref.nagano.lg.jp/sakuken/jigyo/minamisakukasenseibi.html>

佐久穂姉妹都市交流協会会報

第33号

こまどり

編集 佐久穂姉妹都市交流協会事務局 (佐久穂町役場総務課内)

令和6年3月発行



大きく育った
とうもろこしを収穫！

「親子とうもろこし収穫体験」が行われ、府中市から61名の親子が訪れました。当日は、天気にも恵まれ、やさしい倶楽部の皆さんにご協力をいただきながら、収穫することができました。昼食時には、採れたてのとうもろこしを茹でて、キュウリやトマト、ブルーベリーと一緒に参加した皆さんに味わっていただきました。

とうもろこし収穫体験

佐久穂姉妹都市交流会は、東京都府中市との交流を促進し、両市町民の友好と信頼を深めるための活動を行っています。令和5年度は、次のとおり活動を実施しました。なお、府中市との交流活動に興味のある方は、協会理事又は事務局（役場総務課）までご連絡ください。

8月1日に、毎年好評の

「親子とうもろこし収穫体験」が行われ、府中市から61名の親子が訪れました。

当日は、天気にも恵まれ、やさしい倶楽部の皆さんにご協力をいただきながら、収穫することができました。

昼食時には、採れたてのとうもろこしを茹でて、キュウリやトマト、ブルーベリーと一緒に参加した皆さんに味わっていただきました。

商工まつり

8月5日、6日の2日間、府中市・大國魂神社境内を会場として「商工まつり」が開催されました。

協会では、4年ぶりの参加でとうもろこし、トマトなどの野菜や味噌、ジャムなどの特産品を販売し、佐久穂町のPRを行いました。

佐久穂の野菜は、佐久穂町の参加を楽しみにしている方も多く、朝から行列ができるほど人気があり、用意した商品全てが大好評でした。

今年は直前で鳥害にあつてしまい、人気のとうもろこしが、十分に確保することが出来ませんでした。お客さんからは「毎年楽しみで並んでいるの。また来年も来るね。」と声をかけてもらいました。



野菜や特産品を販売

星空観望会

11月3日に町内の小学生を対象に、府中市の移動天文観測車ベガサス2号による星空観望会を開催しました。

当日は昨年同様に寒い中でしたが天候に恵まれ、約100名の親子が天体望遠鏡を覗き、土星や木星などの惑星や星座の説明を府中市郷土の森美術館の方の説明を聞きながら、冬の星空を楽しむことができました。

会員募集企画

11月18日新規会員募集企画として府中東京競馬場の視察を行いました。現地集合でありましたが、10名の方が新規会員となり13名の参加がありました。

会員募集!!

佐久穂町は東京都府中市と姉妹都市の交流を行っています。

当協会は交流事業の民間窓口として、両市町の相互理解と人々のふれあいを深めるために、様々な事業を実施してきました。今後もより多くの方が参加できるように事業の企画もしていきたいと考えております。

姉妹都市交流に興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

- ◆年会費 個人 一〇〇〇円 法人・団体 五〇〇〇円
- ◆主な行事 府中市への友好訪問 各種イベントへの参加
- ◆事務局 総務課庶務係 電話 八六一二五二五



information

News

佐久穂中学校生徒会が令和6年能登半島地震 被災地支援

■問合せ 教育委員会 学校教育係 ☎0267-86-4940

能登半島地震の被災地を応援しようと佐久穂中学校生徒会が募金活動を行い、集まったお金16万5,313円を日本赤十字社長野県支部佐久穂町区分の佐久穂町社会福祉協議会に手渡しました。

佐久穂町社会福祉協議会の小林正一会長は「被災地のために何とかしようと思ったことを行動に移したことが素晴らしい」と話していました。

今後、このお金は佐久穂町社会福祉協議会が日本赤十字社に送り、災害配分委員会を通じて被災者に配分されます。



News

出生祝金を贈呈しました。

■問合せ 教育委員会 こども課 子育て支援係 ☎0267-86-2340

1月26日に出生祝金を贈呈しました。
*令和5年9月生まれのお子さんです。



—[広告欄]—

~わたしたちが大切にしていることば~
「あ、そういうことか！」

◆新学年生徒さん 募集中!!

子ども自身が考えた上での「わかった!」「あ、そうか!」を大切にしています

KUMON
さくほ教室 (算数・数学/英語/国語)
月・木 15時-18時/火・金 15時-20時
090-6109-1378 (指導者: とりごえ)
佐久穂小正門より徒歩2分、四ツ谷簡易郵便局斜め向かい

うちの子「結婚」しないのかしら?
独身のお子様の結婚相談承ります

お子様の結婚に関するお悩み、プロの仲人がお答えします。

まずはお気軽に仲人にご相談下さい

☎026-214-3681
結婚相談所 ムスベル

information

お知らせ

令和6年度児童扶養手当及び特別児童扶養手当等の手当額のお知らせ

■問合せ 教育委員会 こども課 子育て支援係 ☎0267-86-2340

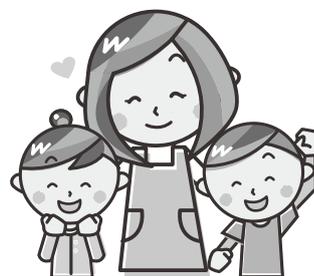
ひとり親家庭等に支給される児童扶養手当および精神または身体に障がいのある児童を養育している家庭に支給される特別児童扶養手当について、2023年全国消費者物価指数の実績値（対前年比+3.2%）が公表され、その結果令和6年度の手当額は、以下のとおりとなります。

■ひとり親家庭等に支給される児童扶養手当

令和6年4月～		手当月額
第一子	全部支給	45,500円 (+1,360円)
	一部支給	45,490円～10,740円 (+1,360円～+330円)
第二子	全部支給	10,750円 (+330円)
	一部支給	10,740円～5,380円 (+330円～+170円)
第三子	全部支給	6,450円 (+200円)
	一部支給	6,440円～3,230円 (+200円～+100円)

■精神または身体に障がいのある児童を養育している家庭に支給される特別児童扶養手当

令和6年4月～	手当月額
1級該当児童	55,350円 (+1,650円)
2級該当児童	36,860円 (+1,100円)



お知らせ

図書館だより

■問合せ 佐久穂町図書館 ☎0267-86-7020

○春休みお楽しみ講座

♪みんなでミュージックベルを奏でよう♪

日時 3月20日(水・祝) 10:30～

場所 茂来館中会議室

講師 ベルの輪 代表 大井富美子さん

対象 どなたでも

★プラバンでつくろう★

日時 3月23日(土)

①10:15～ ②11:00～

場所 図書館内

対象 どなたでも

(小学生以下は保護者と参加)

定員 各回8組 事前申込制

(図書館にて受付中)

*当日の持ち物があります。



■4月の休館日

1日(月)・8日(月)・15日(月)
22日(月)・26日(金)・30日(火)

■移動図書館車の巡回日

Aコース：水曜日【17日】
Bコース：木曜日【18日】
Cコース：金曜日【19日】

*年間の巡回日程は、本誌公民館報に掲載しています。

■春の読書週間

期間 4月27日(土)～5月12日(日)

※子ども向けの企画を予定しています。

お楽しみに!

※雑誌リサイクル市

初日のみ、1人1タイトル1冊。

なくなり次第終了です。

詳しくは館内チラシ等をご覧ください。

information

お知らせ

こどもセンターさくほっこからのお知らせ

■問合せ 佐久穂町こどもセンター ☎0267-86-2123

さくほっこの行事は、全て予約制で実施しています。

■定員 各6～8組程度

■参加費 無料

■対象者 就学前のお子さんと保護者の方

■4月分の予約受付開始時間

3月25日(月) 9:00～

■行事予約方法について

◎佐久穂町公式LINEからお申込みください。

◎予約開始日は、毎回前月25日9時からです。

◎定員に達し次第、キャンセル待ちをこどもセンター窓口または電話で受け付けます。

◎ご不明な点は、お問い合わせください。



行事の詳細

『さくほっこdeヨガ』

■日時 4月17日(水)

第1部 10:00～10:40

第2部 10:50～11:30

■場所 こどもセンターさくほっこ ホール3

ヨガで体をほぐしましょう♪持ち物は、水分、タオル、持っている方はヨガマットです。お子さんはスタッフが見守ります。運動のできる服装でご参加ください。

『よみきかせ&おたんじょう会』

■日時 4月25日(木)

10:00～ 手形アート作り(お誕生児のみ)

10:30～ よみきかせとお誕生会

■場所 こどもセンターさくほっこ ホール3

予約が満席となり、お誕生児で予約できなかった場合にはこどもセンターまでご連絡ください。お誕生児以外も参加できます。みんなで祝いましょう。

『さくほっこdeリトミック』

■日時 4月23日(火)

乳児の部 10:00～10:45

幼児の部 11:00～11:45

■場所 こどもセンターさくほっこ ホール3

音楽に合わせて体を動かします。動きやすい服装でお越しください。

※こどもセンターさくほっこプレイルーム開館時間

・平日 9:00～17:00

・土曜日 9:00～13:00

親子で過ごす居場所として、乳幼児～未就学児を対象に開館しています。妊婦さんの来館も大歓迎です。お気軽にご来館ください。



—[広告欄]—

農地の取得の条件が変わっています。
最近、『遺言書をつくっておけばよかった』
という相談が多くなっています。

遺言書のご相談・家系図作成
相続手続・農地の売買、契約書の作成

無料
相談会

相続・遺言
セミナー

毎月第2・4木曜日午前予定

令和6年
4月の
相談会
日時：4月11日(木)・25日(木)
午前10時～12時
場所：茂来館2階

4月21日(日)午後2時～4時
茂来館1階中会議室
感染症予防のため20名限定で行います。

予約
不要



申し込み・
お問い合わせ

竹内達朗行政書士事務所 ☎ 0267-86-3717 FAX 86-3727
info@anshinsouzoku.com

information

お知らせ

令和6年度コミュニティ提案型まち活性化事業補助金の事業募集

■問合せ 総合政策課 政策推進係 ☎0267-86-2553

町では、コミュニティ団体が主体となり企画実施する「まち活性化事業」に対し、補助金を交付しています。

皆さまのこれまでの経験や保有する人脈、蓄積されたノウハウ等を活かした事業提案をお待ちしています。

■令和6年度募集事業

補助の対象となる事業かどうかまずは事前相談をお願いします。※相談日時要予約

①事前相談 4月8日(月)～4月26日(金)

②事業提案 4月30日(火)～5月9日(木)

※詳細はホームページ掲載の「募集の手引き」をご覧ください。

■補助の種類

部門	補助率	上限
チャレンジ部門(新規設立団体向け)	10/10以内	20万円
ステップアップ部門(既存団体向け)	1/2以内	20万円
集落部門(区、常会向け)	10/10以内	5万円

■対象事業

住民5人以上が構成員となっているコミュニティ団体が「まち活性化」のために主体的に取り組む事業で、新規に取り組むもの、または既存の事業に付加価値を付け発展的に実施する事業

- (1) 公共的な課題の解決もしくは地域の再生・活性化のため実施する事業
- (2) 既存の「コミュニティ」「住民の絆」「地域資源」「歴史文化」等を掘り起し、普及、継承、発信する事業
- (3) コミュニティをけん引する人材、未来のコミュニティを担う人材を育成する事業
- (4) 新たなコミュニティの創出に寄与する事業
- (5) 区または常会が行う集落の将来計画策定事業

お知らせ

令和6年度 手話奉仕員養成講座受講者募集のお知らせ

■問合せ 佐久広域連合 障害者相談支援センター ☎0267-63-5177

手話奉仕員養成講座(入門課程)受講者募集のお知らせ

☆手話を基礎から学べる講座です☆

〈入門課程〉

■期 日 令和6年5月15日(水)～10月2日(水)
毎週水曜日(8月14日は除く) 全20回

■時 間 午後7時～8時30分まで
(講座によっては9時)

■場 所 佐久市福祉総合センター
(佐久市猿久保249-2)

■対 象 ・佐久地域に居住または勤務されている方
・全課程出席できる方

■内 容 厚生労働省カリキュラムによる、講義及び手話実技表現・基本文法等

■受講料 3,000円(別途テキスト代3,300円)

■定 員 20名(定員になり次第締め切ります)

■申込期間 令和6年4月16日(火)
～4月22日(月)
午前8時30分～午後5時
(土・日曜、祝日を除く)



◆お申込み・お問い合わせ先

佐久広域連合 障害者相談支援センター
電話：0267-63-5177(土・日曜、祝日を除く)

information

お知らせ

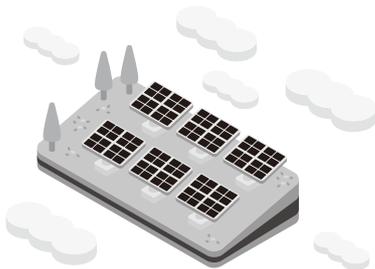
野立て太陽光発電を行う
事業者の皆様へ

■問合せ 長野県環境部ゼロカーボン推進室
☎026-235-7179

令和6年4月以降、長野県内に地上設置型の太陽光発電施設（出力10kW以上。建築物の屋根、屋上等に設置されるものを除く。）を新たに設置する場合は、許可申請、届出などの手続きが必要になる場合があります。また、既に運転中の施設や工事中の施設についても、届出等が必要になる場合があります。

■お問合せ先

長野県環境部ゼロカーボン推進室
電話 026-235-7179
電子メール taiyoko-jorei@pref.nagano.lg.jp
長野県ホームページ



お知らせ

令和7年4月採用佐久水道企業団
職員採用試験

■問合せ 佐久水道企業団 総務課庶務係
☎0267-62-1290

- 試験区分 上級
 - 職種 技術職（土木・建築・電気・機械・化学・情報）又は行政職
 - 採用予定人数 若干名
 - 第一次試験日 令和6年7月14日（日）
 - 試験会場 佐久水道企業団
 - 必要書類
 - ・試験申込書
（試験申込書は佐久水道企業団総務課窓口で交付）
 - ・最終学校の学業成績証明書
 - ・卒業証明書又は卒業見込証明書
 - ・受験票の返送用封筒
（長形3号、84円切手貼付、返送先記入）
 - 受付期間：令和6年5月7日（火）～
令和6年5月31日（金）必着
- ※受験資格、試験内容等の詳細は佐久水道企業団ホームページをご覧ください。

お知らせ

佐久穂町公式LINE友だち募集！

■問合せ 総合政策課 情報政策係 ☎0267-86-2553



公式LINE
友達募集中！

「ID検索」か「QRコード」
から登録をお願いします♪

@003mixyx



イベント情報

子育て・教育

防災・安全



など、暮らしに役立つ
情報を配信します！

地域おこし協力隊員コラム

大学生でガンになって 私の中で起こった変化

地域おこし協力隊 酒巻 鮎子



こんにちは、昨年10月から佐久穂町に地域おこし協力隊として着任いたしました、酒巻鮎子です。大学3年生だった、20歳の時に血液のがんになってから、もう17年ほど経ちました。毎日たまたま地球に生きている気分で「今日はどんなことがあるかなあ?」と思いながら暮らしています。

今や2人に1人ががんを患う時代と言われていますが、実際に医者から「あーこれはがんですね」と言われた時はまさに「ガン!」という感じで、相当な衝撃がありました。病気の治療は、当時標準治療とされていた抗がん剤と放射線治療でお医者さんにお任せしているだけでよかったのですが、生まれて初めて自分ごととして「死ぬかもしれない」と感じた時の心は全く平穏ではありませんでした。大学にはがんになっている友達なんていなかったし、親もその時はがんになった経験もなく、子どもである私の方が先に死ぬかもしれない中で、自分の悩みや心を最も悲しませたくない親に打ち明けることはできませんでした。自分の心に寄り添えるのは自分自身と、本くらいのもので非常に孤独。治療中は時間がたくさんあったので、体調がいい時には本に救いを求めました。その時に出会った本のひとつがエリザベス・キューブラー・ロスの『死ぬ瞬間』という本。エリザベス・キューブラー・ロスは「死」に関する科学的な認知を切り開いた精神科医（終末期研究の先駆者）として、人類史に名を残している人物です。彼女が唱えた、死の受容までの5つのプロセスは①否認と孤立→②怒り→③取引→④抑うつ→⑤受容というもので、私もほぼこの通りのプロセスを歩み、自分だけが辛いのではないのだと励まされました。私の心の歩みは、治療の進度とは関係が薄く、標準治療が完了した後も長らく辛い時期が続きました。20歳という社会に出る直前の時期だったこともあってか、自分は社会的に無価値な人間だという思いは、ずっと後になるまで消えませんでした。

私は今でこそ、⑤受容のようなものを迎え、病になる前の価値観から全く異なる価値観に転換しており、自身のことをとても幸福な人間だと思っています。この過程は人により様々で、エリザベスから現代に至るまで、より緻密に様々な分野・角度から研究されています。病気によっても異なるようですが、価値観の転換に至る人は大体50%程度。そしてなぜ価値観が転換できる人と、できない人がいるのかは現在でも研究中で未解明だそう。私が「病気になってよかった」と思えたのは運が良かっただけでも言えます。生き延びていなかったら、受容の前に死んでいたでしょう。自身のこんな経験が原動力になって、あなたや、あなたの周りの病気や障がい・様々な困難で苦しんでいる人に何かできることはないだろうか?どんな人でも無価値だなんてことはない、という思いで、健康福祉課の協力隊として日々駆け回っています!町のどこかで出逢えたら、どうぞよろしくお願ひします。



編集・発行 佐久穂町公民館 〒384-0503 長野県南佐久郡佐久穂町大字海瀬 2570 TEL.0267-86-2041 FAX.0267-86-2939

図書館だより

佐久穂町図書館 (TEL0267-86-7020)

移動図書館車巡回日程

令和6年4月 ~ 令和7年3月

コース	No.	巡回場所	時間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(火)	1	八千穂保育園	15:40~16:00	毎週 (都合によりお休みする場合があります)											
(水) A コース	1	佐久療護園	10:10~10:40												
	2	愛の郷・グループホーム	10:45~11:00												
	3	千曲園	13:35~14:05												
	4	筆岩 旧集乳所	14:35~14:50	17日	8日	5日	3日	7日	4日	2日	6日	4日	15日	12日	12日
	5	穴原公民館	15:05~15:20		22日		17日	21日	18日	16日	20日	18日			19日
	6	陽だまりの家 宮前	15:30~15:45												
	7	しらかば社会体育館	15:50~16:10												
(木) B コース	1	こどもセンター	10:35~11:30	育児相談日 (※図書館休館日は巡回しません)											
	2	佐久穂町役場	12:40~13:10												
	3	かさなり	13:20~13:35	18日	9日	6日	4日	8日	5日	3日	7日	5日	16日	13日	13日
	4	川久保集落センター	13:40~14:00		23日		18日	22日	19日	17日	21日	19日			27日
	5	旧JA佐久浅間大日向支所	14:10~14:20												
	6	栄保育園	15:40~16:00	毎週 (都合によりお休みする場合があります)											
(金) C コース	1	愛の郷・特養	10:30~11:00												
	2	陽だまりの家 海瀬	13:30~13:40												
	3	城山公民館	13:50~14:05												
	4	マルヒデ上区店	14:15~14:30	19日	10日	7日	5日	9日	6日	4日	8日	6日	17日	14日	14日
	5	羽黒下駅	14:40~14:55		24日		19日	23日	20日	18日	22日	20日			21日
	6	花岡公民館	15:35~15:50												

※天候等により停車時間が前後する場合がありますのでご了承ください。また、荒天のときは巡回を中止する場合があります。

ご利用方法

- *本を借りるときは、利用者カードが必要です。(佐久穂町図書館と共通のカードです)
- *カードの作成には申込書への記入と身分証明書等の提示が必要です。
カードのお渡しが次の巡回日になりますが、移動図書館車でも作ることができます。
本人及び住所確認ができるもの(免許証・保険証等)をご持参願います。
- *貸出冊数は1人5冊までです。
- *返却日は、次の巡回日になります。佐久穂町図書館へも返却できます。
- *返却のみの利用も可能です。
- *読みたい本のリクエストがありましたら、お気軽にお声がけください。
- *電話での本の予約・リクエストをお受けします。
- *ご不明な点がありましたら、佐久穂町図書館へご連絡ください。



お近くに
巡回ステーションがない場合は、
図書館までお電話ください。



令和6年度 佐久穂町公民館等行事予定表

❖ 茂来館は開館20周年を迎えます
❖ 奥村土牛記念美術館は耐震工事を終えリニューアルオープンします

月	時期	生涯学習課・公民館・図書館・美術館・むかたん行事予定	町の主な行事
4月	上旬	宮田三郎木版画展（3/30～4/14）、公民館運営審議会（未定）	
	中旬	ウォーキング教室（14日）、第1回分館長会議（18日）、奥村土牛記念美術館リニューアルオープン（20日）	
	下旬	春の読書週間・雑誌リサイクル他（4/27～5/12）	
5月	中旬	こども公民館開講（11日、18日、19日）、ウォーキング教室（19日）	花苗配布（未定）
	下旬		環境美化運動（26日）
6月	上旬	分館対抗・交流ソフトボール大会（2日）、第1回人権同和教育協力員講座（未定）	粗大ごみ収集（8日）
	中旬	わくわくチャレンジ教室（16日）、第1回文化芸術講座 伊藤純郎氏（16日）	
	下旬	さくほスタインベルクピアノ平沢匡朗コンサート（23日）、ウォーキング教室（23日）、ブックスタート「絵本を歌おう」コンサート（30日）、町民ゴルフ大会（30日）	
7月	上旬	第2回人権同和教育協力員講座（未定）、分館対抗・交流バレーボール大会（7日）、美術館第101回作品展示替（8日）	
	中旬	わくわくチャレンジ教室（13日）、さくほスタインベルクピアノ倉澤尚輝コンサート（14日）	
	下旬	ウォーキング教室（21日）、さかな釣り教室（21日）、第1回むかたん一般公開（27日）、こども劇場（28日）	
8月	上旬	美術館（8月は無休で開館）、茂来館夏まつり（4日）、わくわくチャレンジ教室（10日）、とちの実おはなし会スペシャル（10日）	
	中旬	二十歳を祝う会（15日）、第3回人権同和教育協力員講座（未定）、職場交流スポーツ大会（18日）	
	下旬	ウォーキング教室（25日）、第2回文化芸術講座 上原美次氏（未定）	
9月	上旬	読書推進講座（未定）、わくわくチャレンジ教室（7日）、さくほスタインベルクピアノ小池芳子ソプラノリサイタル（8日）	
	中旬	ウォーキング教室（15日）	総合防災訓練（未定）
	下旬	第1回人権同和教育推進員講座（未定）、第1回人権同和教育実践分館研修会 穴原分館/上区第2分館（未定）	
10月	中旬	スポーツDAY（12日）、第2回むかたん一般公開（19日）、町民ハイキング（20日）、第2回人権同和教育推進員講座（未定）、第3回文化芸術講座（未定）	粗大ごみ収集（12日） 八千穂高原紅葉祭（13日）
11月	上旬	佐久穂町文化祭（2～4日）、假屋崎省吾花育講座（佐久穂小5年生、1日）、假屋崎省吾氏華展：美術館内（2～10日）、秋の読書週間（2～10日）、わくわくチャレンジ教室・スマイルボーリング（9日）、北沢の大石棒レプリカ建立式（10日）	
	中旬	スタインベルクピアノリレーコンサート（17日）、美術館第102回作品展示替（18日）	
	下旬	第3回人権同和教育推進員講座（未定）、第2回人権同和教育実践分館研修会 穴原分館/上区第2分館（未定）、歌唱教室開講（30日）	
12月	上旬	わくわくチャレンジ教室（8日）、第4回文化芸術講座（未定）、わら細工教室（8日）	
	中旬	とちの実おはなし会スペシャル（14日）、さくほスタインベルクピアノ 百合奈クリスマスコンサート（15日）、第2回分館長会議（19日予定）	
	下旬	親と子のスキー教室（22日）、第4回文化芸術講座（未定）	
1月	上旬	誰でも学べる古文書教室開講（1月～3月未定）	
	中旬	さくほスタインベルクピアノ 犬飼新之介コンサート（19日）	消防団出初式（11日）
	下旬	歌唱教室発表会（25日）、芸能鑑賞会（26日予定）	
2月	上旬	冬の読書週間・本のリサイクル市（未定）、分館対抗・交流ラージボール卓球大会（9日）	第18回人権フェスティバルin佐久穂（2日予定）
	中旬	第5回文化芸術講座（未定）、茂来館冬まつり（16日）	
3月	上旬	町民ソフトバレーボール大会（9日）	
	中旬	さくほスタインベルクピアノ 福本純也ほっとジャズコンサート（15日）	
	下旬	宮田三郎木版画展（3月下旬～4月中旬）	

※上記予定は4月開催の公民館運営審議会・分館長会議等で正式に決定されます。日程等変更の際はご容赦ください。

第17回

人権

フェスティバル
山佐久穂

今年もフェスティバルが開催され多くの参加者で賑わいました。

茂来館の一般ギャラリーでは、町内各学校で取組まれている人権にかかわる標語作品や活動報告の展示、小諸養護学校ゆめゆりの丘分教室の紹介などを行いました。

また、人権擁護委員の方や町防犯協会女性部の皆様による啓発活動や佐久穂町企業人権同和教育推進協議会所属36事業所のご協力により、会場内で同じく、人権啓発活動を行い標語入りの飴を配布しました。

当日、メリアホールにおいて発表されました宮崎愛菜さん・吉富暖人さん・石田晃士郎さん・井出和秀さんの人権作文をご紹介します。



あいさつで地域を温かく



佐久穂小学校6年1組

宮崎 愛菜

ある時、私は学校の昇降口にはあったチラシを見ました。そこには、「こども食堂」と書いてあり、他にもメニューや場所、日付などが書いてありました。何だろうと思いついてみました。すると「いらつしやい」と優しく温かい声がありました。ご飯を食べさせてもらい、お土産もくれました。「また来てね」と言われて、私は心が温かくなりました。だれでも気軽に行ける場所なんだなあと思いました。1年後、私はこども食堂新聞を書くことになりました。もう一度こども食堂に行つて取材をしました。この日は手打ちラーメンを作ってくれました。とても美味しかったです。手打ちラーメンを作るお金は全部こども食堂の方が払つて

くれていて、来たお客さんは無料でご飯が食べられます。こども食堂の方はこんなことを言っていました。「お金はかかるけど、来てくれるお客さんの笑顔が見られると一番うれしい」と言っていました。私は、笑顔や明るいあいさつは、人の心を温かくしてくれるんだなあと思いました。

「信号機のない横断歩道での車の停止率」が、長野県は8年連続1位というニュースを見ました。理由は、歩行者は手をあげるだけでなく、止まってくれた運転手さんにおじぎをするということが伝統となっていることが挙げられていました。私は、学校で「車に止まってもらったらおじぎをしない」と教わったわけではありませんが、上級生がおじぎをしてお礼のあいさつをしているのを見て、自然と同じようにしていました。家族にこの話をしたら、子ども達からおじぎをしようとして、「温かい気持ちになるし、止まってあげて良かったな、次も他の人に止まってあげたいな」と感じるそうです。自然にしていた横断歩道でのおじぎが、地域の人たちの心を温かくした



虹を描いた作品が多く見られました



佐久穂小学校児童の皆さんの標語作品

り、全国1位の停止率につながって来たことにおどろきました。私は佐久穂小学校児童会のあいさつ運動を1年間してきましたが、この町が笑顔や明るいあいさつであふれる温かい地域になるように、これからもだれにでも明るくあいさつをしたいと思えます。

私が思う「人権」とは



大日向小学校6年ピンク組
吉富 暖人 よしとみ はると

私は、人権とは「人が過ごしやす
いように、人らしく生きるために作
られたもの」であり、「人がもつ権
利」だと思っています。

世の中で使われている意味での人
権とはどういう事なのか。インター
ネットでも調べてみました。すると、
こう書いてありました。「人が人と
して、社会の中で、自由に考え、自
由に行動し、幸福に暮らせる権利」
(秦野市役所HPから抜粋) この文
章をみて私はこう解釈しました。「人
が人らしく生きる権利の総称」と。

そして、その「人権」を侵害する
このことを「人権蹂躪」というら
しいです。最初は読み方がよくわか
りませんでしたが、この言葉の読み
方は「じんけんじゅうりん」らしい

です。こちらの意味もインターネッ
トで調べてみた結果、「人間が本来持
つ権利を、暴力や権力によって、無
視したり、侵したりする事」とのこ
と。(goo辞書より抜粋) こちらの
文章の「暴力や権力によって無視し
たり、侵したりする事」という部分。

こういう言葉があるとしたら、こ
の世の中では、その「人権蹂躪」が
ありふれたことになってしまってい
ると思います。いや、ありふれてい
るを超え、今この瞬間、この世の中
で人権蹂躪が起きていると思います。
もしかしたら僕もその言葉に当ては
まることをやっているんじゃないの
か。「言葉の暴力」を使って、誰か
を傷つけているのではないか。だと
したら言ってしまった相手にとても
悪いことをしてしまつたなと猛省し
ました。

人権を踏み躪るのは良くないし、
でも各々の「人権とは何」かがある
から、お互いにそれを尊重しないと
いけないし。人権の正解ってなんだ
ろうと考えました。自分の人権。相
手の人権。そこには違いや隔たりが
ある。それでもお互いの人権は侵害
してはならない。人権とは何かには、

一言でまとめられる正解がない。だ
から探し続ける必要がある。こうい
う自分自身の考えに最後行きつきま
した。

つまり、私が思う人権とは「人が
過ごしやすいため、人らしく生きる
ために作られたもの」だと思います。
人権の花というイベントで花を育て
ましたが、その時に私は「人権とい
う一つの課題を、花を育てるとい
う一つのアクションから学ぶことがで
きた」と感じました。今回この作文
を書く機会をいただいて人権につい
て考えてみて、「その時に感じたも
のを改めて実感したな。」と思いま
す。人権については、一度考えて終
わり、ではなく、日常の中で、何度
も、何度も考えていくべきなのでは
ないかと思っています。

最後に、だか
らこそ自分は、
これからも、完
全な正解がない
と思う人権に取
り組んでいけた
らいいなと深く
強く、感じてい
ます。



「人権の花」運動を実施しました

あけぼの学習で学んだこと



佐久穂中学校8年2組
石田 晃士郎 いしただ こうしろう

僕は、中学校であけぼの学習をし
ました。あけぼの学習では、僕らの
班は、バリアフリーについて学びま
した。僕は、バリアフリーについて
は、具体的に知っているつもりでし
たが、この学習を始めたら、新しい
世界が見えてくるようになりました。

学習の中心は、主に、「バリアフリ
ーで世界中の人々が生きている」と
いう内容でした。今回は、角谷美由
紀さんについて調べてみました。角
谷美由紀さんは、盲導犬を使い生活
しています。僕の近くには、盲導犬
を使っている人を見かけません。僕
は、あまり盲導犬を使っている人は
いないんじゃないかと思っていまし
た。でも、調べてみると、何万人と
いう人々が盲導犬を使用しているこ

と、

とがわかりました。角谷美由紀さんもその中の一人です。角谷美由紀さんは、盲導犬の「イリー」と一緒に生活しています。角谷さんによると、「ハーネスを付けている犬には触らない、声をかけない、食べ物を与えないことです。イリーが仕事に集中できるように、あたたかな無視をお願いします。」とのこと。角谷美由紀さんは、自分のためにも、イリーのためにも皆さんにあたたかな無視をしてほしいと願っています。

また、角谷美由紀さんは、イリーが来たことによつて「さあ、これでどこへでも行ける、こんなこともできる。」と明るい希望をもっていました。前から行つてみたかった日帰り温泉に行きました。ただし、「盲導犬との同伴での利用は遠慮していただきたい」とのことでした。僕も、温泉に行くときに、盲導犬を見ました。その時には、何のこともなく温泉に入っていました。角谷さんの行つた温泉での対応が違ったのか不思議に思いました。日本には、「身体障がい者補助犬法」というものがあります。この法律は、角谷美由紀さんのような人が、様々な施設に入

場できることが決まっています。それでも、こうして拒否されている現実に大変残念と語っています。後日、この温泉に安心して入場することができましたが、角谷美由紀さんは、「一刻も早く、この法律が、社会に浸透し、多くの障がい者が、パートナーである盲導犬などと一緒に様々な施設を安心して利用できる世の中になるといいなと思います。」言っています。

最後に、「バリアフリーで世界中の人々が生きていくのは完全ではなく、角谷美由紀さんのように拒否されてしまうという現実があるということを実感しながら、障がい者と生活することを当たり前のようにして、生活していきたいと思いました。



佐久穂中学校生徒の皆さんの標語作品

そのままの自分で挑戦する



大日向中学校1年ノホ口組

井出 和秀 いでお かずひで

右半身全てが麻痺してしまい、ドクターヘリで救急搬送されました。脳梗塞でした。なんとか命は助かりましたが、これからどうなってしまうのだろうか…とすごく不安で一杯で、心細く泣いてしまうこともありました。僕がお父さんの代わりになって、お母さんを助けなくちゃいけないと思いました。

小学六年生の頃、僕は中学受験に挑戦しました。ニュースで、発達障害の女性がスタンフォード大学に進学し、活躍していることを知り、勇気をもったからです。実は、僕も小学校低学年の頃、都内の小学校の支援学級に通っていました。当時、発達がゆっくりだった為、一人ひとりにあった方法で学べる環境が必要だと両親は考えたそうです。受験勉強なんてしてこなかったし、苦手な事ばかりの僕ですが、難しいことでも諦めないで挑戦していいたら、彼女のように人を元気にできるのではないか…と思ったのです。そこで、自分で学校を見つけ受験することになりました。

そんな矢先、ある朝、父が、突然右半身全てが麻痺してしまい、ドクターヘリで救急搬送されました。脳梗塞でした。なんとか命は助かりましたが、これからどうなってしまうのだろうか…とすごく不安で一杯で、心細く泣いてしまうこともありました。僕がお父さんの代わりになって、お母さんを助けなくちゃいけないと思いました。父が倒れた中で、本当なら受験どころではないから諦めるように、と言われるような状況だったと思います。それでも、そんな大変な中、とことん挑戦させてくれました。6年間、勉強もほとんどやつてこなかったため、母も大日向小学校の先生達も、僕の決めたことを大切に、物凄くサポートしてくれました。

その年のクリスマス夜の夜、サンタさんに手紙を書きました。欲しいものがたくさんあったのですが「僕はなにも要らないから、お父さんの右手を動くようにして欲しい」と。そして翌日、入院中の父と話していたら、なんと、右腕が動いた！と。奇跡が起きました。きっと願いは叶う！と信じて、受験勉強も頑張りました。でも、結果は、不合格でした。

本当にすごく悔しくて、情けなくて涙が出ました。

そんな僕に、母がこんな風に言うてくれました。

「人生でどれだけ凄いことを成し遂げたのかより、どれだけ多くを誰かに与え、どれだけ多くの人生に接したか。誰を知っているかより、誰の心の中にいるか。どこまで高く夢を實現したかより、どれほどあなたの顔が輝いたか。それが大切なんだよ」と。

いま僕は日向中学に通い、自分らしく学ぶことや、自分で考え、決めて行動すること、対話を大切にするイエナプランの環境の中、先生達や保護者にいつも応援してもらい、様々な体験ができて幸せです。

父は無事に退院できたのですが、右腕には障害が残りました。それでも諦めずに、左腕だけでプロカメラマンとして、撮影の仕事を再開しています。僕もまた次の夢に向かって、出来ない理由を考えるのではなく、出来ないからこそ「いま」を大切にチャレンジし続けようと決めました。いま、僕は、10代で会社をつくる夢があります。不登校の子どもや親

たちをもっと幸せにできるサービスを提供したいと考えています。昨年、日本では、不登校の子どもたちが過去最多になりました。主な原因は「いじめや勉強の遅れ」と言われています。そのため、進学や就職が難しくなったり、家にいることで、誰かへ自分のことを話す機会も減り、自分には価値がないと感じることにつながっています。

実は、僕もイジメを体験しましたし、勉強もいまだに苦手です。でも、いつも本音を吐き出させてくれる家族や先生、対話できる環境があったから救われました。そこで、学校へ行かなくても、オンライン上で、先生や友達がいて、今日の気持ちや「本当はあの時、こんな風に言いたかったんだ！」など、自分の本音と言える場所を作りたいです。

字を書くのが下手で、毎日忘れ物も多く、苦手なことだらけの僕ですが、そんな僕だからこそ、応援してくれる人たちからパワーをもらい、失敗をおそれずチャレンジし続けることで、周りの人を元気にしていきたいです。

「歌唱教室発表会」の開催

昨年の11月からスタートした歌唱教室（全7回）の発表会を1月13日（土）に開催しました。

メリアホールで発表を行い、17名の参加者がステージに立ちました。

発表会には、ご家族や一般の来場者延べ30人程の観客を迎え、発表者は観客を前にしながらも堂々と課題曲を歌いきり、発表を終えた後には達成感で満ち溢れていました。ファイナーレは全員で「愛の花」を歌い、教室を閉講しました。

講師の山口万里子先生をはじめ2名の先生方、そして参加者の皆様お疲れ様でした。来年度も11月下旬から歌唱教室を実施予定ですので、皆様のご参加をお待ちしております。



歌唱教室発表会

令和5年度 人権同和教育実践分館研修会を終了しました。

本年度、人権同和教育実践分館事業として、上区第1分館の西沢友良分館長ならびに天神町分館の出浦光浩分館長ご協力のもと、同地区公民館において人権同和教育用DVDを視聴し、研修と人権問題に対する意見交換会を各2回行いました。

また、人権フェスティバルin佐久穂への積極的参加を呼び掛け、多種多様化する人権問題の解消に向け、ご理解とご協力を深めていただきました。



天神町分館
意見交換会



上区第1分館
DVD視聴研修会



公民館短歌会 樹歌会

コーティング解け土耳其桔梗の一ミりに満たぬ命の芽生えて来たり

石井 雪子

大雪に勤めの合間を馳せ来たり雪搔き二本たずさえて子は

市川エツ子

節分豆何時頃からか落花生拾って食むには実によろしい

狩野つる子

雪搔きは庭の通路を人中だけ 後は籠れり繭のごとくに

菊原 泰子

十年前の大雪被害避けたしとさんさんと降る中息子とハウスまで

加藤 京子

温暖な冬と言われたはずなのに孫達の風邪くり返しやまず

小山みち子

ピンチもチャンスもなき日日にして穏当とふ言葉ふいに思ひぬ

篠原すみ江

術後の目青い空だよ白い雲ひかり溢れてまぶしい世界

高見沢純子

オスプレイ佐久の空には似合わない官邸の上いくらでも飛べ

西沢 槇

追手風部屋翔猿とふが飛んで跳ね土俵にも華 あ、土俵下

中島 雅子

分館対抗・交流ラージボール卓球大会

2月11日(日)に第19回分館対抗・交流ラージボール卓球大会が、しらかば社会体育館で開催されました。

13分館13チームが3ブロックに分かれ熱戦を繰り広げました。



順位	Aブロック	Bブロック	Cブロック
1	宿岩	四ツ谷	畑ヶ中
2	中央	上畑	高野町第3
3	高野町第1	穴原	千ヶ日向
4	大門高根	上区第2	八郡
5	余地		

2/18 茂来館冬まつり

春のような暖かい日差しの中、24組の出演者によるステージ発表は、ハープの清々しい演奏から始まり・ポップス・ピアノ・コーラス等、様々なジャンルやパフォーマンスの方々が集結し、町内外から会場を訪れた延べ約1,000人を超える観覧者を魅了し楽しませてくれました。当日、マルシェやワークショップも開催し、ご協力くださいました皆様も含め、心より感謝とお礼を申し上げます。ありがとうございました。出演の一部をご紹介します。

和の音会



ハープメイツ



Team Hiroshi



クラブキクチ



出浦ピアノ教室
八巻夢和さん



Tokkan cozy



クワルテット
gioia



koo~幸~





ハッピー
レインボー



コーラス
フィオレンテ



木田友美さん



深山流八千穂会・
こども公民館



郷土民謡千曲会



楽歌&リーベ



ダンス・フォー・
エブリワン



上田城
甲冑隊



星のメリア



魅惑の
ウクレレ団



SEI



アロハユウ



エイサー
おんがくクラブ



ハーモニカおじさん



アイドルふくふく
クラブ



白樺舞踊団



ワークショップも開催されました



星のオーナメントづくり



チョークアート



コースターづくり



発見! さわめびと

ワカサギ釣りにハマって3年。頭の中はワカサギのことでいつもいっぱい——



だいくはら やまと
大工原 和さん

2002年旧八千穂村生まれ。明星大学情報学部3年生。八千穂小最後の卒業生で佐久穂小中学校の第1期生。佐久長聖高卒。小3のとき初めて父親に連れられてワカサギ釣りを体験。中・高とブランクがあったが、大学生になって一気にハマり、シーズン中はアルバイトの合間を縫って東京から足繁く松原湖に通う。今季初めて1015匹という大釣りをした。「釣れない日中にいかに釣るか、それが今後の課題ですね」。東京在住（実家は久保）。

「釣れなければ釣れないので、何で釣れないのか。オモリが重たいんだろとか、竿が合わないんじゃないか、仕掛けが違うんじゃないか、つていろいろ考える。そんな時間も楽しいんです」

釣

り糸が引き上げられると、陽光にきらめく美しいワカサギが水の中から姿を現す。松原湖冬の風物詩、水上のワカサギ釣りだ。「釣り味はたまらないですよ。繊細なアタリを取って（感じて）釣りあげる。うまく言葉に表現できないけど、この釣り味はこしかないうってオレは思っています」

この日は、今シーズン十日目。快晴、気温一度の氷上には色とりどりのテントが並び、防寒着に身を固めた人たちが釣り糸を垂らす。「でも松原湖はサカナがいても釣れない。むずかしいんですよ。でも、むずかしいがゆえに面白いのかもしれないね」と言う和さんだが、氷が張る前の昨年十二月、ドーム船で一日一〇一五匹を釣りあげた。

ゲームをするより、友だちと自転車に乗ったり、裏山で遊ぶほうが好きだったという和さん。ワカサギ釣りを知ったのは、小三のころだ。スキー帰りに松原湖の氷上にたたくさんのテントを見つけた。父親に聞くと、「ワカサギ釣り」だと教えられた。それをきっかけにときどき親に連れられてやってきたが、それもシーズンに数回。「釣れてもせいぜい十四程度」だった。ただ、学校の連絡帳には、「百匹釣りにえー」と書きなぐった。中・高時代は部活が忙しく、本格的に始めたのは大学に入ってから。今はアルバイトの合間を縫い、四、五日の休みを取ってはここにやってくる。「東京にいるときも、釣具屋に行ったり、頭の中はワカサギのことでいっぱいですね（笑）」

織細——。松原湖のワカサギ釣りの魅力はこれに尽きるのだという。「湖の底の地形を自分なりに解り、底にベツタリ張りついているワカサギを、繊細なアタリを感じながら一匹ずつ地道に拾い釣りしていく——そこがこの釣りの醍醐味ですね」松原湖のワカサギは他の湖に比べて小さいため、なおさら繊細な釣りになるのだという。「でも、小さいんですけど、味はピカ一。みんなうまいって言いますね」。すると、そばにいた釣り仲間たちが「ホントにいちばんうまいです！」

松原湖のワカサギがおいしい理由は「やっぱり八ヶ岳の水でしょう」と和さん。仲間も「水だよ」と大きくうなずく。そして「冬のワカサギがおいしい理由はね」と仲間のZさん。「野菜が霜に当たると甘味が増しておいしくなるように、サカナも寒くなると体に栄養をため込んでおいしくなる。だから、二月のワカサギはよっぽどの人にしかあげません（笑）」じつはワカサギはハリについたエサ（サシ）を食べるのではなく、エサから出る体液の二オイにおびき寄せられて、エサを吸いこむのだという。そんなことも、和さんは仲間から教わった。「オレなんかまだ修業中。ペーペーですよ。だから、こうやって先輩たちからいろいろのことを教わる。」



仲間と軽口を言い合うのも楽しみの一つだ。釣りたての天ぷらはたとえようのないおいしさでした。ごちそうさまでした！＝松原湖

●取材・文／中村仁（ライター）、八千穂高原在住